



## 2024年度 プロフェッショナリズム研修・第5回例会(オンライン) 「AIリスクとガバナンス」

昨年に引き続き、オンライン形式によるプロフェッショナリズム研修(継続教育)・第5回例会を行います。

私たち専門職にとって極めて重要なプロフェッショナリズムについて考える貴重な機会ですので、正会員各位の積極的な参加をお願い申し上げます。

・人工知能(AI)の急速な進化に伴い、そのリスクとガバナンスの重要性が増しています。本講演では、データサイエンティストとしての立場から日本企業のAI倫理意識向上やガバナンス向上に取り組んでおられる阪野美穂氏に登壇いただき、AIの技術、潜在的なリスク、規制動向、企業としての向き合い方やガバナンスの枠組み等について、われわれアクチュアリーにとって理解しやすい事例を踏まえながら、解説いただきます。

・日本のアクチュアリーが、今後AIを利活用していくにあたって理解しておくべき特性・課題について考える良い機会となると考えています。

※当研修は、主に正会員の方向けの継続教育を目的としたプロフェッショナリズム研修(継続教育)となります。準会員・研究会員の方の受講も可能ですが、準会員の方が受講しても、毎年2月下旬頃に1日のコースで開催している、正会員資格の取得要件としてのプロフェッショナリズム研修(初期教育)の代替にはなりません。

◆日時 : 2024年12月2日(月) 17:00 ~ 18:00

※当日の参加が難しい方のために、後日、録画動画のオンデマンド配信を実施いたします。オンデマンド配信を視聴した場合にも当日参加と同様、公式CPD単位として反映しますので、当日の参加が難しい方は是非ご活用ください。

【12月16日(月)～12月29日(日)の期間にオンデマンド配信にて再放送を実施(予定)】

再放送の参加方法等は改めてご案内いたします。

また、当日の講演動画はeラーニングコンテンツとして掲載予定ですので、当日・再放送ともに参加できなかった方はeラーニングコンテンツをご活用ください。

◆会場 : Zoomウェビナー によるオンライン開催 (定員 先着500名)

◆講師 : 阪野 美穂 氏 <デロイトトーマツコンサルティング合同会社 スペシャリストディレクター >

◆参加登録 : 別紙をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確・簡易に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

※登録上限を500名に設定しており、上限に到達した場合には登録ができません。参加を取りやめる場合は登録のキャンセルをお願いいたします。

◆講演資料 : 当会会員ホームページからダウンロードしてください(講演当日までに掲載予定)。

◆質疑応答 : QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴し、スマートフォンでSlidoを使用することをお勧めします。なお、「Zoom」のQ&Aにご入力いただいた質問も、例会事務局にて「Slido」へ転記します。

### 講師プロフィール

阪野 美穂 氏

・日系システムインテグレーター、外資系コンサルティング企業を経て現職。これまで、日本企業のAI倫理意識向上に向けた活動、AIリスクガバナンスのプロセス検討、生成AIガバナンスガイドライン整備等に従事。東京大学新領域創成科学研究科博士課程修了、博士(科学)。

・主な執筆活動は、「アクセンチュアのプロフェッショナルが教えるデータ・アナリティクス実践講座」(翔泳社、2016)、「開発者のためのAI 倫理～社会のウェルビーイングと企業の成長を促すために理解しておくべき AI 倫理の要件とリスク」(アイマガジン、2022)など。